

1. 概要

- 国土: 811 k m² (奄美大島と同程度)
 - 350万k m²の排他的経済水域を有する
- 人口: 約93,000人
 - 85%以上は首都タラワがあるギルバート諸島に住んでいる
 - ライン諸島には約1万人、バナバ島には約200人(2001年)、フェニックス諸島には約40人(2005年)が居住している
- 首都: タラワ
 - 北ギルバート諸島のタラワ環礁に位置



2. 特徴

- 地理・気候
 - 海洋性の亜熱帯気候で、気温の月変化・日変化ともに小さい
 - 降水量の年変動が大きく、乾季と雨季があり、北東の風の吹く
 - 5月～10月が乾季、強い西風の吹く11月～4月が雨季
 - タラワでは年間降水量は2,000mm、最も少ないクリスマス島が約900^{mm}、最も多いワシントン島は約3,000^{mm}
- 経済情勢
 - LDC(後発開発途上国)である
 - 貿易高は日本からの輸出が約5億5千万円、キリバスからの輸入が1億6千万円である
 - 魚介類(かつお、まぐろ)などが中心であり農業が雇用の約85%、国民総所得(GNI)の約45%を占めている
- 水資源
 - 環礁島のため各地区を形成する個々の島々の面積が小さく河川などはない
 - 地下水資源は限られており地下水層は20～25m程度しかない
 - 国全体で5基の海水淡水化プラントが設置されたが、電力確保の問題から使用されているのは二基のみ
- 水利用
 - 主な水資源は雨水や地下水
 - 他は輸入された水や海水淡水化された水に限られている

キリバスの水に関する主な動き

11 SOPAC Sustainable and ISO PaCa Pedg Wanme Koso Water Gode Wasnewa Repu Maa g e f i e K i r i b a t u W 2 0 0 7 Governance Pilot Project Summary of Activities September 2007

3. 上下水道事業

- 上水道
 - 全世帯の70%は開放井戸から飲料水を手入している
 - 水道利用が31%
 - 供給されている水は主に南部タラワ、およびキリティマティの住民によって利用されている
- 下水道
 - 下水処理設備は整備されていない

4. 水に関する行政機関

- 国家水・衛生委員会
 - 水資源に関する各省庁の部門を統合しており、水資源に関する、政策の策定、事業計画等を行う
- 公共事業省
 - 発電、給水（地方給水の施設建設と施設運営管理の指導を含む）および公衆衛生設備に関する業務を管轄
- 公共事業公社 (PUB)
 - 都市の南部タラワで上下水管理を行っている

5. 水に関する政策

- 国家開発計画
 - 「水供給の改善による生活向上」や「水資源の持続的使用」等、水資源関連セクターの目標が示されている
- 国家水供給計画
 - 公共事業省の支援のもと政府の水・衛生関連組織の担当者によって構成され、国家水・衛生委員会により取り纏められた
- 国家適応策行動計画2007
 - 気候変動対策の重要分野は全9項目であり、その中に「水資源管理/簡易井戸の設置」等水資源管理に関する項目が含まれている

6. 課題とニーズ

- 渇水対策
 - 地表水が無いため、早魃が発生した場合の影響が大きい
 - エルニーニョによる深刻な早魃の被害を受けることがある
- 治水
 - 珊瑚礁が隆起してできた島々であり、地上で雨水を貯留することができないため、河川や池等が存在していない
 - 津波等による被害を軽減する為の海岸線の施設整備が必要

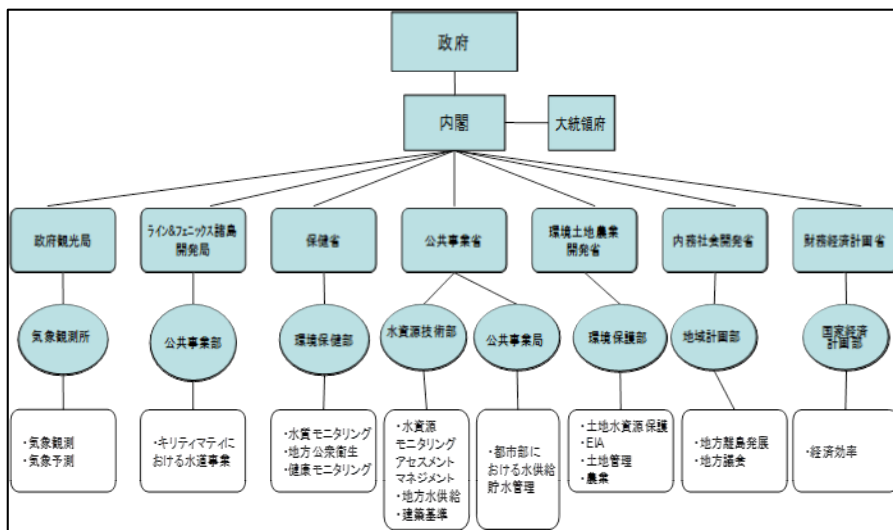


図1 キリバスにおける水関連組織の責任分担図

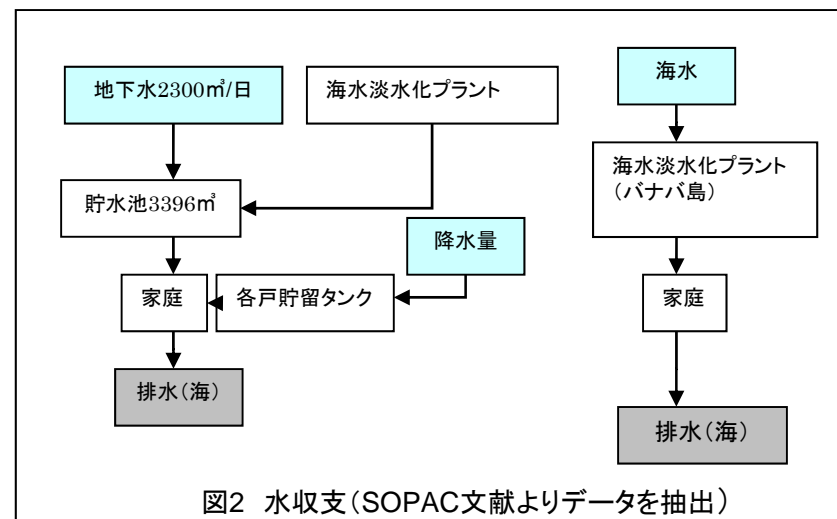


図2 水収支 (SOPAC文献よりデータを抽出)